



福島県 避難者意向調査

【調査の目的等について】

この調査は、皆様の現在の生活状況やニーズ等を把握し、今後の県の支援施策の充実につなげることを目的として実施するものです。

ご回答いただきました内容は、現在お住まいの自治体や福島県内の市町村と共有し、きめ細かな支援等につなげてまいりたいと考えております。

本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

【ご記入いただきたい方】

ご回答は、宛先の住所にお住まいの代表者の方がご記入ください。

(数か所に分かれて避難なさっている場合には、それぞれの住所にお送りしています。)

【個人情報について】

この調査票の最初のページで、現在の住所にお住まいの方の氏名・生年月日・性別・住所・連絡先をおたずねしております。

ご記入いただいた個人情報は、福島県において適切に管理し、避難先各都道府県、避難先・避難元の各市区町村と社会福祉協議会とともに情報共有を行い、今後の支援施策のために有効に活用させていただきます。

なお、回答結果は、「〇〇の意見が△%」といった統計的な数字としてまとめ、個別の内容を公表することはありません。

ご記入済の調査票は、3月7日(月)までに、同封の返信封筒に入れて、郵便ポストにご投函ください(切手は不要です)。

調査に関するお問い合わせ：専用フリーダイヤル 0120-107-705

設置期間：2016年2月23日(火)～3月9日(水) 平日9:30～12:00、13:00～17:00

実施主体：福島県 避難地域復興局 避難者支援課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号(福島県本庁舎5階)

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16055b/>

調査委託先：株式会社日本リサーチセンター



〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1

<http://www.nrc.co.jp>

避難状況についておたずねします

【すべての方へ】

問1 被災当時、および現在の同居ご家族についておたずねします。

(1) 被災当時ご同居のご家族を、あなたからみた続き柄でお知らせください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------|-----------|--------------------|
| 1 夫 | 5 子ども | 9 兄弟姉妹 |
| 2 妻 | 6 子どもの配偶者 | 10 孫 |
| 3 父・義父 | 7 祖父 | 11 同居家族はいない（一人暮らし） |
| 4 母・義母 | 8 祖母 | 12 その他
(具体的に) |

(2) 現在、あなたと同居しているご家族を、あなたからみた続き柄でお知らせください。

(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------|-----------|--------------------|
| 1 夫 | 5 子ども | 9 兄弟姉妹 |
| 2 妻 | 6 子どもの配偶者 | 10 孫 |
| 3 父・義父 | 7 祖父 | 11 同居家族はいない（一人暮らし） |
| 4 母・義母 | 8 祖母 | 12 その他
(具体的に) |

【すべての方へ】

問2-1 世帯の現在の避難状況について、あてはまるものをお選びください。(〇は1つだけ)

- 1 世帯全員が避難している
(被災当時一緒に住んでいた人が、全員被災当時の住所から避難している)
- 2 世帯の一部のみが避難している
(被災当時一緒に住んでいた人の中に、被災当時の住所に残っている(戻っている)人がいる)
- 3 その他 (具体的に)

【すべての方へ】

問2-2 被災当時同居していたご家族は、現在何か所に分かれてお住まいですか。

(〇は1つだけ)

- 1 世帯でまとまって1か所に住んでいる (一人暮らしを含む)
- 2 合計2か所に住んでいる
- 3 合計3か所に住んでいる
- 4 合計4か所に住んでいる
- 5 合計5か所以上に住んでいる

【すべての方へ】

問3 被災当時の住所から避難した理由について、お答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 自宅が壊れたり、流出したりしたことにより、住むことができなくなった |
| 2 | 原発事故の避難指示区域等のため、自宅に住めなくなった |
| 3 | 原発事故の避難指示区域等ではないが、原発事故の影響を懸念して避難した |
| 4 | その他 (具体的に) |

【すべての方へ】

問4 避難先と避難元を往来する頻度はどの程度ですか。(○は1つだけ)

※被災当時の住居にご家族の中で居住している方がいらっしゃる場合は、そのご家族があなたの現在お住まいの住居を訪ねる回数を含めてお答えください。

- | | | | |
|---|---------------|---|--------------|
| 1 | 週1回以上 (月4回以上) | 4 | 2ヵ月～6ヵ月に1回程度 |
| 2 | 月2～3回 | 5 | 1年に1回程度 |
| 3 | 月1回程度 | 6 | 往来していない →問6へ |

【問4で1～5とお答えの方へ】

問5-1 避難先と避難元を往来するために、主に利用している交通手段をお知らせください。

(○は1つだけ)

※複数の手段を利用する場合は、最も利用頻度が高く、利用時間が長いものについてお答えください。

- | | | | | | |
|---|-------------------|---|---------|---|---------|
| 1 | 自動車(高速道路を利用している) | 4 | バス・高速バス | 7 | その他 |
| 2 | 自動車(高速道路を利用していない) | 5 | 飛行機 | | (具体的に) |
| 3 | 電車・新幹線 | 6 | 船 | | |

【問4で1～5とお答えの方へ】

問5-2 避難先と避難元を往来する理由をお知らせください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|-------------------------------|---|------------------------|
| 1 | 住宅の管理 | 4 | 家族、友人、知り合いが避難元に住んでいるから |
| 2 | お墓参り、家の片付け | 5 | 故郷への愛着 |
| 3 | 避難元で仕事をしているから
(避難元で会社再開など) | 6 | その他
(具体的に) |

【すべての方へ】

問6 現在同居しているご家族は、避難元の市町村に登録していた住民票を、現在お住まいの市区町村に移しましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 全員が住民票の登録を移した (一人暮らしを含む) |
| 2 | 一部だけが住民票の登録を移している |
| 3 | 誰も住民票は移していない (一人暮らしを含む) |

お住まいの状況についておたずねします

【すべての方へ】

問7 現在お住まいの住居の形態について、お知らせください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 応急仮設住宅（建設型仮設住宅） | 7 持ち家（集合住宅） |
| 2 応急仮設住宅（借上型民間賃貸住宅・公営住宅） | 8 社宅・寮・公務員宿舎等 |
| 3 応急仮設住宅（雇用促進住宅・UR住宅） | 9 親族宅 |
| 4 災害・復興公営住宅 | 10 知人宅 |
| 5 自己負担による賃貸住宅・公営住宅 | 11 その他 |
| 6 持ち家（一戸建） | （具体的に) |

【すべての方へ】

問8 被災当時にお住まいだった住居の被害状況について、お答えください。(○はいくつでも)

※住宅の被害認定を受けていない方は、()の目安をもとにお答えください。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1 地震により全壊した
（損害割合 50%以上） | 5 津波により全壊した
（流出、または概ね1階天井まで浸水） |
| 2 地震により大規模半壊した
（損害割合 40～50%） | 6 津波により大規模半壊した（概ね1mの床上浸水） |
| 3 地震により半壊した
（損害割合 20～40%） | 7 津波により半壊した（概ね1m未満の床上浸水） |
| 4 地震により一部損壊した
（損害割合 20%未満） | 8 津波により一部損壊した（床下浸水） |
| | 9 原発事故による避難指示区域のため長期間管理不能 |
| | 10 その他（具体的に) |
| | 11 地震や津波による大きな被害はなかった |
| | 12 被害認定を受けていないので、わからない |

問9～問11については、被災当時お住まいだった住居が「持ち家」の方のみお答えください。「持ち家」以外の方は6ページの問12-1にお進みください。

問9 被災当時にお住まいだった住居の現在の損傷や劣化の程度について、お知らせください。
(○はいくつでも)

- 1 すでに取り壊して、家はない →問11へお進みください
- 2 地震や津波の影響による大きな損壊等がある(被災を受けたまま)
- 3 避難期間中にカビが多く発生している
- 4 避難期間中にネズミの被害を受けている
- 5 避難期間中に(ネズミ以外の)動物が侵入した跡があり、荒れている
- 6 避難期間中に雨漏りの形跡がある
- 7 特に大きな損傷などはない →問11へお進みください
- 8 すでに再建したので、現在損傷などはない →問11へお進みください
- 9 その他(具体的に)

【問9で2～6、9とお答えの方(被災当時お住まいだった住居(持ち家)に損壊等の被害がある方)へ】

問10 被災当時にお住まいだった住居は、現在住める状態にありますか。(○は1つだけ)

- 1 清掃程度で住める状態である
- 2 多少劣化や損傷はあるが、少し手を入れれば住める状態である
- 3 劣化や損傷がひどく、かなり手を入れなければ住めない状態である
- 4 損傷がひどく、建て直さないと住めない状態である
- 5 その他(具体的に)
- 6 わからない

【被災当時にお住まいだった住居が「持ち家」の方へ】

問11 被災当時にお住まいだった住居について、どうお考えですか。(○はいくつでも)

- 1 すでに修理・再建して住んでいる
- 2 現状のまま住みたい(住むことができる)
- 3 住宅を修理して、いずれは住みたい
- 4 自身では住まないが、保有を続けた上でなんらかの活用を考えている
- 5 とりあえず保有は続けるが、活用までは考えていない
- 6 売却したい(住宅は取り壊していない)
- 7 住宅はすでに取り壊したため、土地を売却したい
- 8 住宅はすでに取り壊したが、土地は保有を続けたい
- 9 その他(具体的に)

健康や生活などの状況についておたずねします

【すべての方へ】

問 12-1 現在、あなたまたは現在同居されているご家族の中で、避難してから心身の不調を訴えるようになった方はいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- 1 いる →問 12-1 へお進みください
- 2 いない →問 13 へお進みください

【問 12-1 で「1 いる」とお答えの方のみ】

問 12-2 具体的にどのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1 疲れやすくなった
- 2 よく眠れない
- 3 飲酒や喫煙の量が増えた
- 4 食欲がない
- 5 イライラする
- 6 何事も以前より楽しめなくなった
- 7 孤独を感じる
- 8 憂うつで気分が沈みがち
- 9 持病が悪化した
- 10 その他 (具体的に)

【すべての方へ】

問 13 就労の希望についてお聞かせください。(○はいくつでも)

- 1 県内への就職を希望する (現在無職)
- 2 県内への就職を希望する (現在は県外で就労)
- 3 既に県内で就労している
- 4 県外への就職を希望する (現在無職)
- 5 県外への就職を希望する (現在も県外で就労)
- 6 就労自体を希望しない
- 7 その他 (具体的に)
- 8 就労相談を希望する

【すべての方へ】

問 14-1 現在の生活で不安なこと、困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 生活資金のこと
- 2 住まいのこと
- 3 仕事のこと
- 4 自分や家族の身体の健康のこと
- 5 自分や家族の心の健康のこと
- 6 食生活のこと
- 7 子育てのこと
- 8 教育のこと
- 9 介護のこと
- 10 避難先での生活に係る情報が不足していること
- 11 避難元の情報が不足していること
- 12 放射線の影響のこと
- 13 避難生活の先行きが見えないこと
- 14 相談相手がいないこと
- 15 その他 (具体的に)

【すべての方へ】

問 14-2 現在の生活で不安なこと、困っていることは、どなたに相談しますか。(○はいくつでも)

- 1 同居している家族・親族
- 2 別居している家族・親族
- 3 友人、知人
- 4 医師、保育士、学校などの先生
- 5 行政機関 (避難元・避難先)
- 6 民間の相談窓口
- 7 相談する人がいない
- 8 その他 ()

皆様への情報提供についておたずねします

【すべての方へ】

問 15 避難元の情報、現在どのような手段で入手されていますか。(〇はいくつでも)

- 1 福島県や被災当時の居住市町村からの郵送物・配送物（広報誌やお知らせ等）
- 2 地元新聞（福島民報・福島民友）
- 3 ホームページ（パソコン・携帯電話・スマートフォン）
- 4 福島県や被災当時の居住市町村のブログ
- 5 電子回覧板（フォトフレーム・タブレット端末）
- 6 電子メール・メールマガジン
- 7 テレビ
- 8 ラジオ
- 9 NPO等民間支援団体
- 10 交流会・相談会・情報コーナー
- 11 自分の目で見て（帰省等）
- 12 友人・知人
- 13 その他（具体的に)
- 14 情報を入手していない

【すべての方へ】

問 16 行政機関等からの情報提供について、どのような情報がほしいと思いますか。

(〇はいくつでも)

- 1 福島県・避難元市町村の行政情報
- 2 福島県・避難元市町村の復興状況
- 3 福島県・避難元市町村の除染状況
- 4 福島県・避難元市町村の求人情報
- 5 福島県・避難元市町村の農林水産物の放射性物質モニタリング検査結果
- 6 避難先の各種情報
- 7 住宅に関する情報
- 8 東京電力の賠償に関する情報
- 9 放射線に関する情報
- 10 健康・福祉・介護に関する情報
- 11 交流会に関する情報
- 12 イベントに関する情報
- 13 その他（具体的に)
- 14 情報提供は必要ない

県からのお知らせ：

現在、本県では避難されている方々に対して、さまざまな情報提供事業を行っております。詳しくは、別添「避難されている県民の皆様への情報発信について」をご覧ください。

今後の意向についておたずねします

以下のとおり、復興庁等による調査が実施された市町村（地域）から避難された世帯については、13 ページの問 22 へお進みください。また、「住まいに関する意向調査」の調査対象の世帯（応急仮設住宅等に入居している避難指示区域外からの避難世帯）については、12 ページの問 21 へお進みください。

それ以外の方は、問 17-1 または 17-2 から問 22 までお答えください。

○復興庁等による調査が実施された市町村 ⇒ 13 ページの問 22 へお進みください。

No.	市町村名 (五十音順)	No.	市町村名 (五十音順)
1	飯舘村	6	☆ 田村市(都路地域)
2	大熊町	7	富岡町
3	葛尾村	8	浪江町
4	川内村	9	檜葉町
5	川俣町(山木屋地区)	10	双葉町

○住まいに関する意向調査の対象世帯 ⇒ 12 ページの問 21 へお進みください。

「住まいに関する意向調査は、平成 28 年 1 月下旬から 2 月上旬にかけて、福島県が実施した調査であり、以下の避難元市町村から避難し、応急仮設住宅等(※)に入居している世帯を対象としています。

No.	市町村名 (五十音順)	No.	市町村名 (五十音順)	No.	市町村名 (五十音順)
1	会津坂下町	16	北塩原村	33	西郷村
2	会津美里町	17	国見町	34	二本松市
3	会津若松市	18	桑折町	35	塙町
4	浅川町	19	郡山市	36	磐梯町
5	石川町	20	鮫川村	37	平田村
6	泉崎村	21	下郷町	38	広野町
7	猪苗代町	22	白河市	39	福島市
8	いわき市	23	新地町	40	古殿町
9	大玉村	24	須賀川市	41	南会津町
10	小野町	25	相馬市	42	南相馬市の鹿島区及び原町区の一部
11	鏡石町	26	伊達市	43	三春町
12	金山町	27	棚倉町	44	本宮市
13	☆ 川内村(下川内の一部を除く)	28	玉川村	45	矢吹町
14	川俣町(山木屋地区を除く)	29	田村市	46	矢祭町
15	喜多方市	30	天栄村	47	湯川村
		31	中島村		
		32	西会津町		

※応急仮設住宅等

- ・災害救助法に基づく応急仮設住宅(借上げ住宅を含む)
- ・避難先の都道府県や市町村の公営住宅(公社住宅を含む)
- ・避難先の都道府県や市町村の地方公務員公舎
- ・雇用促進住宅 ・国家公務員宿舎 ・UR 賃貸住宅

☆印のついた市町村から避難し、復興庁等による調査、「住まいに関する意向調査」の両方の調査対象となっている方は、13 ページの問 22 へお進みください。

【福島県内に避難中（同一市町村内での避難を含む）の方へ】

問 17-1 今後の生活の予定について、現在の考えをお聞かせください。（○は1つだけ）

- 1 被災当時の居住地と同じ市町村に戻りたい
（同一市町村内での避難の場合、住居のあった地区に戻りたい） →問 18 へお進みください
- 2 現在の避難先市町村に定住したい
（同一市町村内での避難の場合、現在の避難先の地区に定住したい）
→問 19 へお進みください
- 3 被災当時の市町村および避難先市町村以外の福島県内の市町村に定住したい
→具体的に（以下の〈**県内市町村コード表**〉から、定住したい県内市町村を1つだけ
選び、その番号を記入してください） →問 19 へお進みください
- 4 福島県外に定住したい →問 19 へお進みください
- 5 現時点では決まっていない →問 19 へお進みください
- 6 その他（具体的に _____） →問 19 へお進みください

【福島県外に避難中の方へ】

問 17-2 今後の生活の予定について、現在の考えをお聞かせください。（○は1つだけ）

- 1 被災当時の居住地と同じ市町村に戻りたい →問 18 へお進みください
- 2 被災当時の居住地とは別の福島県内の市町村に戻りたい
→具体的に（以下の〈**県内市町村コード表**〉から、戻りたい県内市町村を1つだけ選び、
その番号を記入してください） →問 19 へお進みください
- 3 現在の避難先市区町村（福島県外）に定住したい →問 19 へお進みください
- 4 現在の避難先とは別の都道府県（福島県外）に定住したい →問 19 へお進みください
- 5 現時点では決まっていない →問 19 へお進みください
- 6 その他（具体的に _____） →問 19 へお進みください

〈県内市町村コード表〉

1	福島市
2	会津若松市
3	郡山市
4	いわき市
5	白河市
6	須賀川市
7	喜多方市
8	相馬市
9	二本松市
10	田村市
11	南相馬市
12	伊達市
13	本宮市
14	桑折町
15	国見町

16	川俣町
17	大玉村
18	鏡石町
19	天栄村
20	下郷町
21	檜枝岐村
22	只見町
23	南会津町
24	北塩原村
25	西会津町
26	磐梯町
27	猪苗代町
28	会津坂下町
29	湯川村
30	柳津町

31	三島町
32	金山町
33	昭和村
34	会津美里町
35	西郷村
36	泉崎村
37	中島村
38	矢吹町
39	棚倉町
40	矢祭町
41	埴町
42	鮫川村
43	石川町
44	玉川村
45	平田村

46	浅川町
47	古殿町
48	三春町
49	小野町
50	広野町
51	檜葉町
52	富岡町
53	川内村
54	大熊町
55	双葉町
56	浪江町
57	葛尾村
58	新地町
59	飯舘村
60	まだ決めていない

【すべての方へ】

問 20 今後のお住まいはどのような形態を希望されますか。(○は1つだけ)

※問 17-1 または問 17-2 でお答えになった今後の生活予定でのお住まいを想定してください。

- 1 元の住まい
(この選択肢は、問 17-1 または問 17-2 で「1 被災当時の居住地と同じ市町村に戻りたい」と回答した方のみお選びください。)
- 2 住宅（一戸建）の新築または購入
- 3 住宅（集合住宅）の購入
- 4 民間賃貸住宅
- 5 公営住宅
- 6 社宅・寮・公務員宿舎等
- 7 災害・復興公営住宅
- 8 公的賃貸住宅（福島再生賃貸住宅、子育て定住支援賃貸住宅）
- 9 親戚・知人宅
- 10 検討中
- 11 その他（具体的に)

【すべての方へ】

問 21 今後の帰還や生活再建に向けて、どのような支援が必要ですか。(○はいくつでも)

- 1 住宅再建の支援
- 2 転居に関する支援
- 3 就職に関する支援
- 4 生活資金に関する支援
- 5 事業再開・起業に関する支援
- 6 健康や福祉に関する支援
- 7 介護に関する支援
- 8 子育てに関する支援
- 9 就学・進学に関する支援
- 10 除染状況に関する情報の提供
- 11 東京電力の損害賠償に関する情報の提供
- 12 放射線に関する正しい知識の提供
- 13 農産物の安全に関する情報の提供
- 14 定住先での生活支援
- 15 避難先での生活支援
- 16 その他
(具体的に)
- 17 支援は必要ない

○を付けたもので、具体的にこういった支援が必要であるというご意見があれば、ご自由にご記入ください。

[]

【すべての方へ】

問 22 その他、福島県からの支援、今後のことについて等、ご意見やご要望があれば、ご自由にご記入ください。

<p>主なご意見等の内容について、 次の番号に○をつけてください。 (○はいくつでも)</p>	<p>(内容)</p> <p>・</p> <p>・</p>
<p>1 健康、生活に関すること 2 住宅に関すること 3 賠償等に関すること 4 帰還意向に関すること 5 福島県に関すること 6 復興、復旧に関すること 7 除染、線量に関すること 8 原発の安全性に関すること 9 その他</p>	

◇個人情報の支援団体への提供についてのご意向をおたずねします◇

避難されている皆様によりよい支援を行うため、以下にご同意いただける方に限りまして、福島県から避難者支援活動を行う民間支援団体等に対して、今回ご記入いただいた内容に関する情報の提供をさせていただくことがあります。

これに同意いただける場合は、下記の同意欄に「○」をご記入ください。

同意欄	
	避難者支援活動を行う民間支援団体等に対して、福島県から今回の調査内容に関する情報を提供することに同意します。

ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入済の調査票は、3月7日（月）までに、同封の返信封筒に入れて、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。